

## 1. 身体障害者等級の判定基準見直しに係るアンケートについて

視覚障害の身体障害認定基準に関して、いくつかの不合理的があり、その解消に向けて厚生労働省と相談を続けています。このたび、厚生労働省担当局から、以下の二つの課題について、できるだけ多くの眼科医の意見を求められました。

### 1. 視力障害認定における矯正視力の考え方

(どのような方法で矯正した視力をもって等級を判定するか)

### 2. 視野障害の場合、視力障害がなければ、原則、矯正用の眼鏡を補装具として認められない

5分程度のアンケートです、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

.....

「視覚障害の身障認定と補装具費支給に係る眼科医の意識調査」

以下 URL からご回答ください。

<https://onl.tw/t2ATzBL>

対象：日本眼科医会会員の眼科医

回答方法：Google フォームへの無記名回答

回答期間：～2023年12月31日(日)

倫理承認を得た公式な調査です。眼科医の総意を確認することが重要とうかがっております。

ロービジョンの患者さんたちが最善の福祉サービスを利用できる環境を整備するため、是非ご回答をお願いいたします。

## 2. メディカルスタッフウェブ講習会のご案内

「メディカルスタッフウェブ講習会」が日本眼科医会の主催で2024年1月開催予定です。

対象は視能訓練士、看護師、薬剤師、受付などの眼科スタッフ全般です。ぜひ奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

開催期間:2024年1月20日(土) 15:00~17:55

1月21日(日) 9:00~11:55

開催形式:WEB ライブ配信 ※ Zoom ウェビナー

講習会参加費: 9,000 円(税込) ※テキスト「眼科学ガイド」 1,000 円(税込)

お申込み方法:以下の URL から、参加チケットをお申し込みください。

<https://peatix.com/event/3680433/view>

プログラムに関しましては本会ホームページまたは「日本の眼科」10号に掲載されています。

[https://www.gankaikai.or.jp/for-medical-personnel/jutsu/detail/1197949\\_2100.html](https://www.gankaikai.or.jp/for-medical-personnel/jutsu/detail/1197949_2100.html)

連絡先:〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-4-7

スタッフルームタケムラ(有)内 メディカルスタッフウェブ講習会事務局 竹村知佐子

TEL 03-5287-3801 e-mail:[medical@staffroom.jp](mailto:medical@staffroom.jp)

### 3. アイフレイルサポート視能訓練士をご存じですか

日本眼科啓発会議ではアイフレイルの診察・啓発活動のサポートを行う医師に「アイフレイル アドバイズドクター」へ登録していただき、すでに多くのアドバイズドクターが全国で活動されています。見る能力の低下が日常生活の制限に大きく影響を及ぼすことは言うまでもありません。アイフレイル対策では、日常臨床で患者さんからの目の不快感や見えにくさなど、ちょっとした困りごとの相談や大切な目を守るためのアドバイスをおこない、「見る能力」の重要性を認識してもらうことも目標のひとつとしており、視能訓練士のサポートが欠かすことができません。アイフレイル対策活動をサポートして下さる方は「アイフレイル サポート視能訓練士(CO)」として、登録可能です。なお、申請には所属長(眼科医)の許可が必要になっています。

視能訓練士の専門性を活かし、眼科医、他職種と連携し国民の目の健康寿命をのばすために、是非、アイフレイル対策活動と一緒に取り組みましょう。アイフレイルサポート視能訓練士(CO)になった方は日本眼科啓発会議による認定証の発行と、ご希望があればアイフレイル啓発活動公式サイトへの勤務先および名前の掲載が可能になります。是非まわりの視能訓練士(CO)の方にお知らせください。

・アイフレイルサポート視能訓練士について

[公益社団法人 日本視能訓練士協会 | アイフレイルサポート視能訓練士\(CO\)を募集します！  
\(jaco.or.jp\)](http://jaco.or.jp)